

No.

183

2023.2.1  
(令和5年)

# かにえ

## 議会だより

### 10月臨時会・12月定例会特集号

- 12月定例会の概要  
  請願2件を審議  うち1件を採択 …… 2
- ここが知りたい!  
  一般質問 …… 4
- ようこそ蟹江町へ!  
  2つの町議会から行政視察訪問 …… 9
- 3年ぶりの開催  
  令和4年度議会報告会 …… 10

表紙のはなし

### ウィンターイルミネーション

令和4年12月10日から令和5年1月31日まで「足湯かにえの郷」周辺で、ウィンターイルミネーション(蟹江町観光協会主催)が実施されました。足湯に面した道路沿いの木と足湯施設内に電飾が施され、幻想的な雰囲気でした。次の冬に開催された場合は、足湯にっかりながらきらびやかな景色を楽しんでみてください。

12月

定例会の  
あらし

12/2~12/20

## 令和4年第4回定例会

## 請願2件を審議 うち1件を採択

※会議の様子全文記録(会議録)は令和5年3月下旬ごろに町議会ホームページに掲載する予定です。

## 全員賛成で可決した議案

番号	件名	内容	議決日
議案第53号	蟹江町個人情報保護に関する法律施行条例の制定について	個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、蟹江町個人情報保護条例を廃止し、新たに法律施行条例を制定した。	12月20日
議案第54号	蟹江町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	蟹江町職員の定年の延長に伴い、高齢期職員の労働環境整備のため、新たに条例を制定した。	12月20日
議案第55号	蟹江町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	蟹江町議会議員選挙および蟹江町長選挙の際の選挙運動の公費負担額を引き上げた。	12月20日
議案第56号	蟹江町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正等について	蟹江町職員の定年を60歳から65歳まで段階的に引き上げることに伴い、関係する条例の改廃を行った。	12月20日
議案第58号	蟹江町の職員の給与に関する条例の一部改正について	蟹江町職員の勤勉手当の支給割合を引き上げ、行政職給料表を改めた。	12月20日
議案第59号	蟹江町手数料条例の一部改正について	動物の愛護及び管理に関する法律の改正に伴い、犬の鑑札交付申請時の手数料を1頭につき1,600円とした。	12月20日
議案第60号	蟹江町多世代交流施設指定管理者の指定について	蟹江町多世代交流施設の指定管理者として社会福祉法人蟹江町社会福祉協議会を指定した。	12月20日
議案第61号	令和4年度蟹江町一般会計補正予算(第8号)	1億1102万4千円の増額補正(総額123億8621万8千円)	12月2日
議案第62号	令和4年度蟹江町一般会計補正予算(第9号)	1億6712万9千円の増額補正(総額125億5334万7千円)	12月20日
議案第63号	令和4年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	159万3千円の増額補正(総額36億877万1千円)	12月20日
議案第64号	令和4年度蟹江町介護保険管理特別会計補正予算(第3号)	770万円の増額補正(総額29億55万3千円)	12月20日
議案第65号	令和4年度蟹江町一般会計補正予算(第10号)	5097万円の増額補正(総額126億431万7千円)	12月20日
発議第4号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について	左記2件の意見書を国宛てに提出した。	12月20日
発議第5号	知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書の提出について	※蟹江町議会では全会一致で採択されたものを提出することとしています。	12月20日

## 賛成多数で可決した議案

番号	件名	内容	議決日
議案第57号	蟹江町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び蟹江町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	蟹江町議会議員および常勤特別職の期末手当の支給割合を引き上げた。 ・令和4年12月期 100分の162.5 ⇒ 100分の167.5 ・令和5年6月期 100分の162.5 ⇒ 100分の165 ・令和5年12月期 100分の167.5 ⇒ 100分の165	12月20日
請願第2号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書	左記の意見書の採択を求める請願を採択し、意見書を国宛てに提出した。	12月20日

## 賛成少数で不採択となった議案

番号	件名	内容	議決日
請願第1号	「海翔高校を存続させるための意見書」提出を求める請願書	左記の意見書を採択し、愛知県・愛知県教育委員会への提出を求める請願を不採択とした。	12月20日

賛否が分かれた議案の審議結果(○は賛成、×は反対 議長は採決に加わりません。)

会派名		公明党	日本共産党	立憲民主党		新風			新政会			無会派	無会派	無会派		
番号	件名	議決結果	山岸美登利	板倉浩幸	飯田雅広	中村英子	石原裕介	水野智見	安藤洋一	高阪康彦	佐藤茂	吉田正昭	奥田信宏	三浦知将	黒川勝好	伊藤俊一
請願第1号	「海翔高校を存続させるための意見書」提出を求める請願書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	○	×
請願第2号	「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書	採択	×	○	×	○	○	×	○	×	議長	○	○	○	○	○
議案第57号	蟹江町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び蟹江町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○

第3回臨時会(令和4年10月26日) 令和4年10月26日に臨時会が開かれ、1件の議案審議を行いました。

番号	件名	内容	議決日
議案第52号	令和4年度蟹江町一般会計補正予算(第7号)	3833万円の増額補正(総額122億7519万4千円)	10月26日

第3回臨時会審議結果(○は賛成、欠は欠席 議長は採決に加わりません。)

会派名		公明党	日本共産党	立憲民主党		新風			新政会			無会派	無会派	無会派		
番号	件名	議決結果	山岸美登利	板倉浩幸	飯田雅広	中村英子	石原裕介	水野智見	安藤洋一	高阪康彦	佐藤茂	吉田正昭	奥田信宏	三浦知将	黒川勝好	伊藤俊一
議案第52号	令和4年度蟹江町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	欠	○	○

10月臨時会・12月定例会で可決された一般会計補正予算の中で、新型コロナウイルス感染症対応および物価高騰対策にかかる主な事業

**プレミアム商品券発行支援事業 3430万円(第7号補正)**  
町商工会が実施するプレミアム商品券の追加発行事業を支援します。

**学校給食費負担軽減事業 1627万4千円(第7号補正)**  
令和4年9月から12月までとしていた小中学校の給食費を半額とする期間を、令和5年3月まで延長します。

**子育て世帯臨時特別給付金給付事業 8807万4千円(第8号補正)**  
児童手当を受給する世帯に対し支給する愛知県子育て世帯臨時特別給付金(児童1人当たり10,000円)に、蟹江町独自の支援策として10,000円を上乗せし、合計20,000円を支給します。

**高校生等応援臨時特別給付金事業 2065万円(第8号補正)**  
蟹江町独自の支援策として、高校生世代がいる家庭に対し、高校生世代1人当たり20,000円を支給します。

# 討論

賛否が分かれた議案について、本会議で「賛成」・「反対」の討論を行いました。

## 議案第57号



### 議員の報酬、期末手当のあり方の議論を

物価高騰の賃上げは必要だが、一般労働者の賃金は上がったと言えず、期末手当の引き上げに理解が得られるか疑問である。議員の報酬や期末手当のあり方を議論する必要があると考え、反対する。



### 必要な条例改正で適切なものである

町議会議員および町特別職の職員で常勤のもの期末手当の支給割合を引き上げるために必要な条例改正で適切なものであり、賛成する。

## 請願第1号



### 時代を見据えた学びを

廃校は重たい判断であると思うが、時代を見据えた学びに必要な施策の一環であると考え、反対する。



### 愛知県に意見書を

校舎の長寿命化の工事を行い、制服も新しくしたばかりのところ廃校を決めた県に対して意見書を提出すべきで、賛成する。

## 請願第2号



### 公的機関へ国や県の予算を

フリースクールへの支援よりも、不登校者を増やさないことが大切で、公的機関へ国や県の予算を投入すべきと考え、反対する。



### フリースクールへの支援を

不登校の問題を解決しなければならないが、並行してフリースクールを支援することが必要である考え、賛成する。

# ここが知りたい!

## 一般質問

# 8人の議員が町政を問う!

一般質問は、議員が執行機関(町や教育委員会など)に対し、町政全般にわたっての考えや将来などについて説明を求めたり、または、所見をたずねることをいいます。12月定例会では12月14日に一般質問を行いました。

町議会では、一般質問をしようとするときは、「通告書」を定例会初日の前日の正午までに議長へ提出することとしています。なお、質問の順番は、議長がくじにより決定します。

	議員名(会派)	通告内容
5ページ	板倉浩幸(日本共産党)	インボイス制度の導入・マイナ保険証について
	飯田雅広(立憲民主党)	個別避難計画や災害時要援護者への対応など蟹江町の取り組みについて
6ページ	水野智見(新風)	町所有施設の空調設備について
	三浦知将(無会派)	災害に強いまちにするために
7ページ	伊藤俊一(無会派)	蟹江町を南北に通る道路整備等を問う
	安藤洋一(新風)	安心安全な暮らしの為に防災対策を問う
8ページ	山岸美登利(公明党)	がん対策と周産期グリーンケアについて
	中村英子(立憲民主党)	住み慣れた地域・自宅で暮らすために(地域共生社会の実現とは?)

各議員のページのQRコードを読み取ると一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

# 現行の健康保険証廃止をどう考える

答／国の動向を注視し、混乱を与えない対応を



※インボイス制度の概要  
(国税庁ホームページ)



動画でCheck!



いたくら ひろゆき  
**板倉浩幸**

(日本共産党)

①一般会計やコミュニティ・プラント事業会計については、今後、登録を予定している。

### 介護支援課長

②免税事業者であるシルバー人材センター会員がインボイス発行事業者の登録申請を行わない限り、シルバー人材センターが会員に支払う配分金にかかる消費税については、会員に代わってセンターが支払うことになる。シルバー人材センターは、発注者やシルバー

**問** インボイス制度(※)の導入について、  
①民間の取り引きと同様に当町にも適用されるが、インボイス登録などはどう対応するのか。  
②シルバー人材センターやその会員への対応は。  
③町内の業者はどう影響を受けるのか。

### 総務課長

①一般会計やコミュニティ・プラント事業会計については、今後、登録を予定している。

人材センター会員に対して、配分金にかかる消費税の負担をかけない方向で考えているため、町としてはシルバー人材センターが健全な財政運営を行えるよう支援する。

### 総務部長

③制度導入に向けて混乱が生じる可能性がある。制度の周知については津島税務署主催の事業者向け説明会が開催されており、これまでに4回、町広報誌で説明会の周知を行った。今後も、ホームページや町広報誌で情報発信を行う。

**問** 任意取得のマイナンバーカードと一体化する健康保険証の廃止は、カード取得の強制にならないか。

### 次長兼保険医療課長

マイナンバーカードの取得は任意である。マイナンバーカードを持たないことにより、医療が受けられないという事態は絶対にあってはならないことである。今後の国の動向を注視し、住民に不便や不安、混乱を与えないよう、町としても対応に努める。

# 蟹江町の災害対応は万全か

答／マイ・タイムラインを周知したい



動画でCheck!



いいた まさひろ  
**飯田雅広**

(立憲民主党)

**問** 発災時に町内の病院が機能不全になった場合の対応は。

### 健康推進課長

海部医療圏の保健所が設置する調整会議において、避難所などの医療ニーズの把握と分析を行い、医療チームの配置や患者搬送などの調整を行う。医療体制整備が必要な場合は、調整会議でニーズを伝え、調整を図る。

**問** 避難行動要支援者名簿や個別避難計画の進捗は。

### 住民課長

住民の方々からの申請に基づき、避難行動要支援者名簿に122名が登録されている。個別避難計画は作成していないが、災害時避難行動要支援者登録申請書に記載された内容は、個別避難計画として利用できるものである。

**問** 透析患者など避難所での医療的措置が必要な方への対応は。

### 安心安全課長

海部7市町村と連名で、海部地区の医師会、歯科医師会などと災害支援協定を締結し、被災地に向けて各救護班の派遣を要請する。必要に応じて、救護班は避難所を巡回して医療活動を実施する計画となっている。

**問** 広域避難のための協定など事前準備の状況は。

### 安心安全課長

国土交通省や愛知県、近隣自治体などと連携した各種会議や協議会により、避難指示の発令に関する事項や具体的な避難先について検討している。

**問** マイ・タイムラインは防災対策に役立つが、どのように考えているのか。

### 安心安全課長

小中学生や地域住民の方を対象とした防災学習会などを通して周知したい。

## 体育館の空調設備の設置を急げ

答／財政部門との相談・連携が必須



動画でCheck!



みずの としみ  
水野智見

(新風)

町立小中学校の体育館や町体育館の空調設備の整備については、現在検討中である。どの体育館も、災害時に避難所となるため、空調設備が早急に設置されることが望まれるが、多くの経費が必要となるため、財政部門への相談や連携が必須と考える。

**問** この夏に図書館の空調が故障した。空調設備の維持管理、耐用年数などの確認は、具体的にどのようにしているのか。

**問** 今年も晴天高温が続いた。小中学校を含む体育館は、授業・部活動・体育協会の活動に利用され、また、避難所として今年も数名が利用された。空調設備の設置は考えていないのか。

**次長兼教育課長**

町立小中学校の体育館や町体育館の空調設備の整備については、現在検討中である。どの体育館も、災害時に避難所となるため、空調設備が早急に設置されることが望まれるが、多くの経費が必要となるため、財政部門への相談や連携が必須と考える。

**総務課長**

庁舎内の空調設備の保守点検は、業者に業務委託している。必要に応じて職員が立ち会って、作業の確認を行い、完了後は作業報告書を受領している。保守点検の結果などを踏まえ、予防保全と事後保全のバランスを取りながら、適切に維持管理を行う。

その他の町有施設についても、各施設管理者が適切に管理している。



舟入小学校の体育館

## 災害に強いまちにするためにすべきこと

答／インフラの計画的な更新、適正な維持管理を



動画でCheck!



みうら ともゆき  
三浦知将

(無党派)

また、調査の内訳によると、約4割以上の方が「どちらともいえない」と回答しており、その要因として、町の災害対策への関心の低さがうかがえる。今後は、地域の防災訓練を始め、さらなる啓発活動を推進する。

**問** 防災対策に対する住民満足度を上げることを目指しているが、満足度では防災力が上がっているように見えない。このことについて、どのように考えるか。

**安心安全課長**

住民意識調査(※)による防災施策への満足度は、前回(平成20年10月)調査で21%、今回(平成30年12月)が24%と3ポイント上昇したが、高い値ではないと認識している。

**問** 災害に強いまちにするために、ソフト面とハード面を併せて、どのようにしていく考えがあるか。

**副町長**

愛知県や土地改良区と連携して、排水機の適正管理、さらには更新を計画的に進めることが、海拔ゼロメートル地帯での防災対策としては大事になると考える。大地震などの被害を軽減し、復旧を迅速に行うためにも、老朽化した道路、堤防、橋梁などインフラの計画的な更新、適正な維持管理がハード面の重要な対策であると考えている。

また、非常用食料備蓄を含む避難所の整備、適切な避難情報の提供、避難誘導、避難所運営、あるいは町民の方の日頃からの防災意識の向上を図ることが重要であると考えている。

**町長**

コロナ禍により、住民の気持ちが一つになり切れていないような状況がみられる。ソフト面としては、大きな災害が起きたときに、マイ・タイムラインを含めた、「まず自分たちは何をするか」という意識づけをする啓蒙啓発をしっかりと行う。

※住民意識調査

第5次蟹江町総合計画(令和3年度から令和12年度まで)の策定にあたり、平成30年12月1日現在において18歳以上の町民の中から、無作為で選ばれた3,000人を対象に平成30年12月に行われた調査。

# 蟹江町を南北に通る道路整備等を問う

答／今須成線の開通、早期事業完了に向けて粘り強く交渉を



動画でCheck!



いとう しゅんいち

伊藤俊一

(無会派)

**問** 東郊線の県道への格上げはまだか。踏切の高架化はいつになるのか。危険踏切のままでもいいのか。

**土木農政課長**

平成23年度以降、県道への格上げについて毎年愛知県議会に要望を行っている。

県の回答は、大規模な事業になること、日光川右岸堤の防災道路を優先して整備していることから、その

進捗状況を踏まえて検討することである。引き続き、可能な限り様々な場で要望する。

**問** 今須成線の開通はいつになるのか。

**土木農政課長**

JR南側の用地買収に時間を要しているため、完了時期は明言できないが、早期の事業完了に向けて粘り強く交渉する。

**問** 天王線の柳瀬の交差点の拡幅は。

**土木農政課長**

交差点の拡幅には用地取得などが必要である。関係地権者の協力が必要であり、意向確認などの調査を実施したい。

**問** 天王線の天王橋西南角の郵便ポストはいつできるのか。

**政策推進室長**

令和4年12月14日に観光交流センター「祭人」の正面玄関付近に設置工事を行った。



祭人前に設置された郵便ポスト

**問** 天王線を大型車が抜け道として通り、危険である。大型車を通行禁止に。

**政策推進室長**

トラックなどの交通安全対策について、産業建設部や安心安全課などと協力しながら対応を考えたい。

# 安心安全な暮らしのための防災対策を問う

答／消火栓の位置を考慮した防犯灯の設置を



動画でCheck!



あんどう よういち

安藤洋一

(新風)

**問** ホース格納箱について、  
①設置の意義・目的は何か。  
②筒先などの備品について、最近の盗難件数はどれ程か。  
③管理を消防署に一元化できないか。

**安心安全課長**

①火災発生時、地域住民が自発的に初期消火を行うため。  
②下記の表のとおり。  
③自主防災会の補助金を安心安全課が交付しているため、

安心安全課から各自主防災会に管理をお願いしている。

**問** 消火栓について、

①設置場所にムラがあるが、設置基準はあるか。  
②夜間に消火栓の場所を認識できないが、街路灯や防犯灯で照らすことはできるか。

**消防次長兼消防署長**

①地域の開発、地元町内会の要望、水道配管の状況、消防活動を考慮して設置している。

**安心安全課長**

②これまでの防犯灯の設置は、犯罪の抑止を目的としており、地面を照らすことを想定していなかった。今後は、消火栓の設置位置も考慮して、防犯上有効な場所への設置を検討する。

**問** 地域で助け合う共助の意識づけを求む。

**町長**

小さなコミュニティをたくさんつくる必要がある。地域の方としっかりとコミュニケーションをとって、関係性を築く。自助・公助、そして近所である。小さなコミュニティの集合体を行政が守っていくことが大切であると考えます。

ホース格納箱の盗難被害

		令和3年度	令和4年度
盗難品種	盗難件数	3件	73件
	ホース	9本	25本
	筒先	3本	48本
	径落金具	1個	27個



狙われるホース格納箱

## AYA世代がん患者の支援整備拡充を

答／患者が住み慣れた自宅で家族と過ごすために



動画でCheck!



やまぎし みどり  
**山岸美登利**  
(公明党)

**問** 子宮頸がん予防のための9価ワクチンが来年（令和5年）から定期接種化されるが、対応と対象者への周知方法は。

**健康推進課長**

関係法令の手続きが進み、国や県の方針が決定次第、接種体制の構築に向け、海部医師会との連携や対象となる方への個別通知の準備に取り組む。

**問** 手薄なAYA世代（※）がん患者への助成制度「在宅ターミナルケア支援事業」の導入は。

**健康推進課長**

AYA世代のがん患者の方が、残された時間を住み慣れた自宅で家族と過ごすことの大切さを認識している。近隣市町村やがん診療連携拠点病院などの取り組

み事例を参考に、課題を整理して検討する。

**問** 流産や死産を経験した女性への活用可能な支援と当事者への対応は。また、相談窓口など情報提供のニーズがあるが、ホームページなどを活用してはどうか。

**健康推進課長**

保健センターの母子保健型の子育て包括支援センターに配置している母子コーディネーターが随時、相談対応をしている。また、臨床心理士による「こころの相談」も実施している。

当事者になられた方に十分な配慮をしながら、他自治体の事例を参考に、相談窓口や活用可能な事業などにスムーズにつながるような、体制整備に取り組む。

※AYA(あや)世代とは

「Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)」の略です。一般的には15歳から39歳までの年齢層の方を指します。

## 町内会単位で地域支え合いの核を作れないか

答／取り組み可能な地域をモデルケースに



動画でCheck!



なかむら えいこ  
**中村英子**  
(立憲民主党)

**問** 国は「地域共生社会の実現」のため、支え合う地域再生を目指しているが当町の取り組みはどうか。

**介護支援課長**

高齢者を対象とした施策では、蟹江町社会福祉協議会と協力し、町全域または中学校単位で地域の支え合い活動の情報を共有したり、地域の生活課題を話し合う場である協議体の活動を支

**問** 認知症患者数と生活実態の把握は。

**介護支援課長**

患者数は把握していないが、要支援・要介護認定者で認知症高齢者の日常生活自立度が「IIa」以上の方は、令和4年11月末時点で791人で、罹患率は65歳以上人口の8.2%である。このうち介護施設への入所率は43.7%である。

**問** 町内には様々な分野で貴重な人材が点在している。その方々を核として、認知症や高齢者世帯が長く地域・自宅で暮らせるよう、支え合いの形を作るべきだと思うがどうか。

**介護支援課長**

地域住民参加型の支援ネットワークの構築に積極的な地域から、地域とのつながりに意欲のある住民を発掘・支援することで、つながりを必要とする住民が気軽に地域住民と支え合いの関係が持てる地域社会の構築をめざし、取り組みが可能な地域をモデルケースとして進めていきたい。

援している。

また、地域の支え合いを担う人材を養成するための地域支え合いサポーター養成講座や、認知症施策事業として、認知症を理解するための「認知症サポーター養成講座」、「認知症サポーターステップアップ講座」を開催している。



# ようこそ蟹江町へ! 2つの町議会から行政視察訪問

令和4年11月24日(木)に、福岡県芦屋町議会あしやまちおよび福井県高浜町議会たかはまちょう総務産業常任委員会の皆さまが視察のため来町されました。

## 福岡県芦屋町議会あしやまち

「蟹江町議会報告会について」「タブレット端末の導入について」を視察事項として来町されました。当町議会からは佐藤茂議長、飯田雅広議会ICT推進部会長が出席し、質問事項への回答や当町議会での取り組みについて説明しました。



タブレットによる資料閲覧を体験



視察後、議場を見学

## 福井県高浜町議会たかはまちょう 総務産業常任委員会

「蟹江町の特産品を使った取り組みについて」「蟹江町観光交流センター(祭人さいと)に関する取り組みについて」を視察事項として来町されました。当町議会からは水野智見副議長、板倉浩幸総務民生常任委員会副委員長が出席しました。はじめに、役場で当町執行部から視察事項に関する説明があり、質疑応答を行った後、祭人の見学を行いました。



町執行部からの説明



蟹江町観光交流センター「祭人」にて

コロナ禍のため、県外からの行政視察の受け入れを一時中止していましたが、このたび、2町議会の来町により、当町議会だけでなく、行政側にとっても新たな発見・学びがありました。両町の議会・行政の発展を願うとともに、当町議会のさらなる活性化につなげていきたいと感じました。

# 令和4年度 議会報告会を開催しました



受付で来場者を迎える様子



報告会に先立ち佐藤茂議長が挨拶

## 第1部 委員会活動報告

第1部では、総務民生・防災建設の各常任委員会の活動報告を行いました。報告の概要を掲載します。

### 総務民生常任委員会

#### 公共交通のあり方について

現在、町内の移動手段として「お散歩バス」と「かにえ移動支援ボランティア事業 かにあし」があります。①お散歩バスには、バス停までの移動手段をどうするか、②かにあしには、利用できる人が限られるといった問題があります。

高齢者の社会参加を増やすために、移動手段をどう確保するかが課題となります。地域住民が自主的に「住民バス」を運行している瀬戸市菱野団地での視察を行い検討したところ、コミュニティバスの運行は、車両の維持管理、運転手の人件費などの問題があり、町域を網羅的に運行することは難しいと考えました。今後は、ワンボックス車両の活用や小回りが効く運行ルートの見直しなど、様々な視点から将来の公共交通のあり方を考えていきます。

#### ①お散歩バス

- オレンジコース（月曜日～土曜日）
  - ・町内の北側区域を運行
  - ・1日6便、所要時間約58分
- グリーンコース（月曜日～土曜日）
  - ・町内の南側区域を運行
  - ・1日6便、所要時間約55分
- 日曜コース（日曜日）
  - ・町内を一周
  - ・1日4便、所要時間約75分
- 乗車定員：28人



お散歩バス（報告会配布資料から抜粋）

#### 教育現場でのタブレット活用について

現在、町内の全小中学校に、学習用タブレットが導入されています。委員会では蟹江中学校と学戸小学校での視察を行い、教育現場でどのようにタブレットを活用しているかを見学しました。持ち帰り学習に至っていないこと、学校間、教職員間でICT機器の活用や知識、スキルが均一化されていないことが課題です。2学期以降、持ち帰り学習が予定されていますが、ドリル学習中心になると思われます。最終的には「リモート学習」につながることを期待します。

### 防災建設常任委員会

#### 駅前開発に伴う東郊線踏切について

JR蟹江駅南口から県道弥富名古屋線までを結ぶ蟹江町消防署周辺を含む区間は、都市計画道路「南駅前線」として整備することが決定し、5年間の事業として進んでいます。

また、駅前開発に伴い重要な道路である東郊線の踏切（東郊線踏切）は、歩行者や自転車などと車が往来するには、とても危険な状態です。

委員会では、南駅前線予定地、東郊線踏切を始め、各所の視察を行い、検討を重ねました。結果、南駅前線の早期完成、東郊線を立体交差にするべく、県道へ格上げすることを引き続き強く要望すること、蟹江川踏切・ハヶ島踏切の存亡、東郊線踏切の安全対策を検討する時期にきていると考えました。

人と車が行き交う現状



東郊線踏切  
（報告会配布資料から抜粋）

令和4年10月22日(土)に産業文化会館(中央公民館分館)4階大会議室において、令和4年度議会報告会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2・3年度は中止となり、3年ぶりの開催でした。

当日は、46名の方にご参加いただきました。多数のご来場、ありがとうございました。

## 第2部 意見交換・質疑応答

第2部では、参加された皆さんと意見交換・質疑応答を行いました。その一部を掲載します。

**問** 災害発生時、健康な人は自助で避難可能だが、自助能力がない方に対する公助の対応はどうなっているか。

**答** 各町内会単位で防災組織を作っている。各町内会により温度差はあると思うが、要支援者の調査をし、町も把握している。

**問** 蟹江町多世代交流施設「泉人」の駐車場が時間帯によって混雑する。優先スペースの増設や、駐車場を他にも確保できないか。

**答** 2年ほど前から町も状況を把握しており、場所を探しているが見つからない。

**問** 運転免許証の自主返納者に対し、自転車購入の補助があるが、自転車に乗れない方に対して、電動スクーター購入の補助はできないか。

**答** 以前に担当部長と話をした際に、「そこに対する視点が欠けていた。検討したい。」とのことであった。サポートができるよう要望している。

**問** 東郊線の問題は住民の声を押し上げてJRに向かわないと動かない。近郊の区長・町内会長を中心とした住民の声を反映し、交渉してほしい。

**答** 過去には町長・議会・地区住民でJRと話をしたことがある。今後も粘り強く交渉する。

**問** 蟹江本町連合会の地域には公園が少ない。公園があることで、防災上・防火上大きな効果があると実証されている。遊べる場所があれば住みたいという人が増えるかもしれないので、空き家が増えているのであれば公園を整備し、子どもが遊べる場を作してほしい。

**答** 本町地区には空き地がない。公園、子どもの遊び場の確保には地主の理解を得る必要がある。

**問** 健康な高齢者を増やすために運動は重要である。スポーツ教室は地元の公民館や広場で行うのがよいと考えるが、生き生きスポーツクラブによる講師派遣事業は1年半ほどで終了する。体操教室の講師派遣費用の補助を増やすことはできないか。

**答** 改めて町に働きかける。

**問** 住民の意見を幅広く聞くため、タウンミーティング方式で議会報告会を開催することについて、前向きに検討してほしい。

**答** 「開かれた議会」の実現のため検討する。



質問に答える飯田雅広総務民生常任委員会委員長



質問に答える黒川勝好防災建設常任委員会委員長



次回も皆さまのご参加をお待ちしています!

14ページの議会クロスワードパズルの回答

Q1

②	通	告	会
①	議	会	報
	議	書	
	録		

Q2

⑤	イ	ン	ブ		
②	ン	ブ			
①	タ	ブ	レ	ミ	ト
	ー	ミ			
	ネ				
	ッ				
	ト				

## 常任委員会の審査

12月議会で上程された議案・請願のうち、9案件が委員会に付託されました。

12月8日に総務民生常任委員会を開催し、9月議会から継続審査となっていたものとあわせて2件の請願と8議案、あわせて10件の審査を行いました。その一部をお届けします。

### 議案審査

#### 蟹江町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について（全員賛成）

**問** 条例を制定する経緯は何か。

**総務課長**

現在、個人情報の保護に関する法律や条例には、3種類の関係法と蟹江町条例がある。国で一つの統一見解としてまとめる観点から法律改正があり、それに伴い、蟹江町個人情報保護条例を廃止し、法律の施行条例として新たに制定するものである。

#### 蟹江町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について（全員賛成）

**問** 高齢者部分休業とは何か。

**総務課長**

町職員の定年延長に伴い、60歳以降の多様な働き方を実現するため、5分単位で取得できる休業制度である。

#### 蟹江町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について（全員賛成）

**問** 選挙運動の公費負担を引き上げる背景には何があるか。

**総務課長**

この条例を制定した令和2年当時から、町村議会議員のなり手不足が全国的に問題になっていた。町村長または町村議会議員選挙に立候補しやすい環境を整えるため、公費負担を引き上げる。

#### 蟹江町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部改正等について（全員賛成）

**問** 60歳から65歳までの定年延長を10年間かけて行う理由は。

**総務課長**

短期間で実施すると、制度上の不都合が生じたり、関連する条例改正が多岐にわたるため、国の指針に基づき、慎重に運用することとしたためである。

#### 蟹江町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び蟹江町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について（賛成多数）

**問** 期末手当の支給割合が上がるが、議員、特別職でそれぞれ影響額はどのくらいか。

**総務課長**

役職により個人差があるが、議員一人当たり2万円弱、特別職は5万円前後で、総額で43万円ほど増える。

#### 蟹江町の職員の給与に関する条例の一部改正について（全員賛成）

**問** 今回の改正により一般職の給与は上がるが、会計年度任用職員の報酬をあげることは考えられないのか。

**総務課長**

会計年度任用職員は任用期間が1年間であり、期末手当などを含め、予め任用条件を示した上で任用している。よって、今回の改正による報酬などの引き上げはしない。

#### 蟹江町手数料条例の一部改正について（全員賛成）

**問** 条例改正により追加される手数料は、どのような場合に支払うのか。

**環境課長**

マイクロチップを装着した犬は、それを鑑札とみなすとされたが、病気などの理由によりマイクロチップを外した場合には鑑札の交付を受けることになる。その交付申請の際に手数料を徴収する規定である。

## 蟹江町多世代交流施設指定管理者の指定について（全員賛成）

**問** 多世代交流施設「泉人」の貸館時間延長など、より住民の要望に応じた対応をすることはできないか。

### 介護支援課長

施設管理を社会福祉協議会が行っているため、改めて対応を検討する。

## 請願審査

### 「海翔高校を存続させるための意見書」提出を求める請願書（賛成少数で不採択）

- ・9月議会で早く結論を出すべきであった。一刻も早く意思表示をすべきと考える。
- ・現場を見て検討したいという思いもあるが、採決したほうがいいのではないかと。
- ※質疑を行わず、各委員が意見を述べました。

### 「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願書（賛成多数で採択）

## 請願者に対し委員会への出席要請をしました

請願の審査をより有意義なものにするため、請願者である「フリースクールのための全国一斉請願プロジェクト」の船坂こずえさんに対し、参考人として委員会に出席するよう要請しました。

委員会当日は、請願者の自己紹介、紹介議員による請願提出の経緯説明の後、委員から請願者に対して質疑を行いました。



請願者 船坂こずえさん

**問** フリースクールと適応指導教室は何が違うのか。

### 請願者

フリースクールは、学習支援をするところ、メンタルが不調になった子が立ち直るための居場所となるなど多種多様である。適応指導教室は学校の雰囲気近く、学校へ行くことができない子は苦痛に感じてしまう。



委員との質疑応答

**問** 財政的にフリースクールに通うことができない場合、問題をどう解決すべきか。

### 請願者

ホームスクーリングでお金をかけて勉強している。外に出られない子どもやその家庭への経済的支援は必要である。

## 総務大臣感謝状

令和4年10月24日(月)、ホテル ルポール 麹町(東京都千代田区)において、総務大臣から奥田信宏議員に感謝状が贈呈されました。

これは、町議会議員として9期35年有余の長きにわたり在職し、議会運営はもとより、住民福祉の向上、地域の振興発展に寄与するとともに、地方自治の発展に尽力された功績が認められたものです。

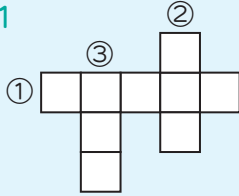


奥田信宏議員

## 議会クロスワードパズル

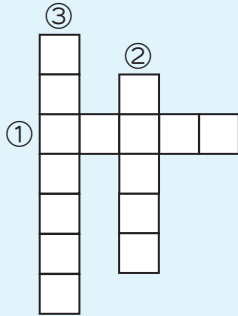
議会だよりに関するクロスワードパズルです。ぜひ、挑戦してみてください。  
(当てはまる用語は全て議会だよりの中にあります。)

Q1



- ①今年は10月22日に開催しました。「令和4年度「〇〇〇〇〇」」
- ②一般質問を行う議員は「〇〇〇」を議長へ提出します。
- ③会議の様子の全文記録（「〇〇〇」）

Q2



- ①総務民生常任委員会の所管事務調査のテーマの一つ  
教育現場における「〇〇〇〇〇」の活用について
- ②10月臨時会で可決した補正予算に関する事業の一つ  
「〇〇〇〇〇」商品券発行支援事業
- ③クローバーテレビで放映した一般質問の様子を  
「〇〇〇〇〇〇〇〇」でも見ることができます。

※答えは11ページに掲載しています。

## 次回の定例会は3月1日開会予定

1日(水) 開会	13日(月) 10日の予備日
2日(木) 2日の予備日	14日(火) 予算審議
6日(月) 常任委員会	15日(水) 14日の予備日
9日(木) 代表質問	16日(木) 閉会
10日(金) 一般質問	

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

## 議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

- 開会(町長の施政方針演説)
- 代表質問
- 一般質問

(生放映および当日午後7時から再放映)

※放映日から約10日後には、インターネットによる配信も行います。



映像配信サイト

## 寄付行為の禁止

議員は、選挙区内の人(法人、その他の団体を含む)に対して寄付をしたり、挨拶状を出したりすることは禁止されています。また、有権者が議員に対して寄付を求めることも禁止されています。

### 寄付行為に該当する事例

- ・各種会合への祝儀
- ・祭りへの寄付や差し入れ
- ・開店祝いの花輪やお祝い
- ・お中元やお歳暮
- ・入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝い

### みんなで徹底しよう「三ない運動」

- 政治家は有権者に寄付を贈らない!
- 有権者は政治家に寄付を求めない!
- 政治家から有権者への寄付は受け取らない!

## 編集後記

今回で委員長として編集後記を書くのも、最後となります。いつも議会だよりを読んでいただきありがとうございます。今年は統一地方選挙で蟹江町議会議員の選挙があり改選の年です。前号で「町民の声・クイズ」などの参加企画を思考中と書かせていただきました。そこで、クロスワードパズルを今号に掲載しましたので、挑戦してみてください。また、議会だよりなどに対するご意見やご感想をお寄せいただきますようお願いいたします。  
(板倉)

## 議会広報編集委員会

委員長	板倉浩幸
副委員長	山岸美登利
委員	三浦知将
委員	石原裕介
委員	飯田雅広
委員	吉田正昭



QRコードからもアクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和5年(2023年)2月1日発行

発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会

〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地

TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525

URL: <https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/>